

事業所名

S. I. C. KIDS知立校

児童発達支援支援プログラム

作成日

2024 年

12 月

19 日

法人（事業所）理念		本人が楽しいと想えることを大切に、原始反射の統合をすすめます。発達の土台を整え、未来の自律につなげていきます。							
支援方針		お子様ひとりひとりに向き合っており、それぞれの個性を伸ばす支援を行います。脳科学・発達生理学に基づき、発達の土台である中枢神経（脳幹+脊髄）を育てることを中心に呼吸を整え、原始反射及び感覚（触覚・視覚・聴覚）の統合を行う個別療育プログラムを提供することで、困りごとの根本原因を取り除き、お子様の自己肯定感を伸ばしていきます。							
営業時間		火～金	11 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・日	9 時	0 分から	17 時	0 分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ご利用毎の体温測定により健康状態を把握した上で支援提供をします。 運動により質のよい睡眠促進を目指します。 構造化（荷物置き場の明確化等）による安心・安定した精神状態での支援提供を行います。 脳や体へ効果的にエネルギーになる「水」を飲む機会を増やすことで神経回路を円滑にします。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 個々の発達段階に合わせたトレーニングを利用ごとに組み立て、個別に支援しています。 粗大運動をおこなうことで、姿勢の保持や安定感、崩れた姿勢からの立て直しなどの能力を伸ばしていきます。 微細運動をおこなうことで、目と身体の協調性を伸ばしていきます。 感覚の過敏や鈍麻が軽減されるような支援を提供しています。 人と触れ合う身体遊びをたくさん取り入れ、脊髄と触覚をしっかり育てていきます。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 自発的に危険回避行動が取れるよう判断力を養っていきます。 好きなことに集中して取り組むことで集中力を養い、必要なところで集中力が発揮できるようにしていきます。 気持ちの切り替えを行わなければならない機会に対応できるように支援していきます。 他のお子様と同じ空間で過ごす時の適切な行動を促していきます。 やりたいことを自分で決めてやりきる自己信頼感を育てていきます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 指導員との1対1の個別支援により、個々の発達段階に合わせて適切な表情や行動を促していきます。 発語を促すために、お子様の話したいという思いを大切にします。 語彙力の向上のために、個々の発達に合わせた言葉遣いや言い回し、伝え方を用います。 呼吸遊びを楽しく取り入れ、ゆっくり吸ったり吐いたりする遊びを繰り返すことで、自律神経を整えていきます。 リフレーミング（見方を変えること）で、ポジティブな言葉を発する回数が増えていくように支援していきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 愛着の形成が心の発達の土台になるので、まずは安心、安全な場所・人であることを伝えていきます。 かかわる人へ興味関心をもって、適切なかわり方ができるように支援していきます。 集団参加へ向けたSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行います。 トライしてみたらできた、という経験を繰り返すことにより自己肯定感の向上を図ります。 施設内でのルールやコーチの指示を理解して、自分なりに過ごすことができる様に支援していきます。 「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございました」など、（発語の無いお子様はペコリとおじぎをする等）の挨拶スキルを身に付けていきます。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 毎回トレーニングの終わりに、担当した児童指導員から保護者の方へフィードバックを行い、リアルタイムでお子様の様子をお伝えしていきます。 言葉で伝わりにくい場面においては、動画や見学にてお子様の実際の姿を観ていただいたり、保護者の方にも参加していただく等、ご家庭でも取り入れられるように療育アドバイスをさせていただきます。 職員一同がチームとなって子育てをサポートしてきます。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 本児の状況や事業所内での様子を、本児が関わっている関係機関（相談支援事業所・学校など）と、必要に応じて連絡をとり合うことで、本児の生活全体の流れが円滑になっていくように共有し、進路や移行先の選択をサポートしていきます。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 障害福祉に関連する地域のイベントや、同社が経営しているショートステイなど、お便りや入口掲示などを通してご案内し、暮らしやすい地域社会との繋がりを提案していきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 毎月事業所内で職員研修を実地しています。 適宜、支援会議・職員会議の実施をしています。 強度行動障害支援者養成研修等の資格取得を推進しています。 その他、各自希望する外部研修への参加。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練（年2回）※毎回「おはしもち」の知識を繰り返し伝えていきます。運動能力の向上にも繋がる避難訓練を行っていきます。 ハロウィンやクリスマスなどの季節イベント（子ども達の運動能力を更に引き出すイベントとして、毎年支援の中で工夫を凝らしながら楽しく行っています） 							